



## 重要な安全のためのお知らせ

### HP Notebook PC バッテリーパック 自主回収プログラム

HP お客様各位、

2010年5月19日に、HPでは様々な政府機関との協力のもとに世界的な自主回収および交換プログラムを拡張いたしました。それにあたり、当初2009年5月14日に発表され、2009年10月15日に改訂されたプログラムに対象バッテリーパックが追加されましたので当通知をお客様に送付させて頂いております。なお、リコール対象のバッテリーパックを搭載して販売された可能性のある製品リストにビジネス製品モデルが追加されています。バッテリーパックは過熱状態になる可能性があり、過熱異常が発生すると、火災または火傷など消費者への危険につながる恐れがあります。

HPの記録によりますとお客様ご登録製品がリコール対象になっている可能性がございます。元のバッテリーパックをまだ交換されていない場合は、昨年確認されたものでもそのバッテリーパックをもう一度確認することが大切です。HPではお客様の安全を第一に心掛けております。バッテリーパック事故発生の可能性を減らすため、バッテリーパックの使用を即座に中止して頂き、以下の手順に従ってご自分のバッテリーパックがリコールの対象であるかを確認してください。

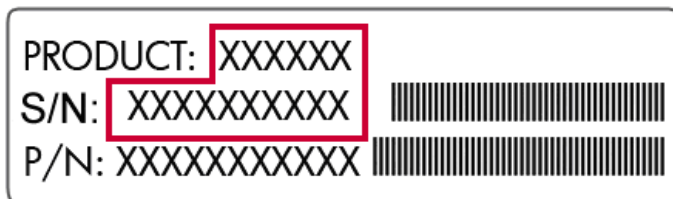
お使いのバッテリーパックがリコール対象かどうかを確認するには、HP製ノートブックPCバッテリーパック交換プログラムのウェブサイト <http://bpr.hpordercenter.com/hbpr/JP-ja/> をご覧ください。確認の結果バッテリーパックがリコール対象であると判明した場合は、HPから無償で交換用バッテリーパックを提供させていただきます。

**注記：** 確認工程により、お使いのバッテリーパックがリコール対象でないとも判明する場合があります。2007年8月～2008年5月に製造されプログラムの対象となっていたノートブックPC製品のうち3%未満がリコール対象のバッテリーパックを搭載して販売されました。

次の指示に従ってください：

#### 1. お使いのノートブックPCの製品番号を確認してください。

ノートブックPCの製品番号とシリアル番号はノートブックPCの底部のサービス・タグに標示されています。サービス・タグは下図に示されるような形をしています。



リコールの対象となるバッテリーパックは、下記モデルのうち特定のノートブック PC に搭載されて世界各地で販売されました。

HP Pavilion		Compaq Presario		HP	HP Compaq
dv2000	dv9500	A900	V6000	G6000	6510b
dv2500	dv9700	C700	V6500	G7000	6515b
dv2700	dx6000	F500	V6700		6710b
dv6000	dx6500	F700			6710s
dv6500	dx6700	V3000			6715b
dv6700		V3500			6715s
dv9000		V3700			6720s

バッテリーパック自主回収プログラムについてご不明の点がございましたら下記窓口までお問い合わせ下さい。

日本HPモバイルバッテリー自主回収プログラム窓口。

電話番号 **0120-589455**

Eメールアドレス: [JPN\\_HP\\_Mobile\\_Battery@hp.com](mailto:JPN_HP_Mobile_Battery@hp.com)

ワールドワイド・サポートについては、該当する国のサポートセンターのHP代表までお問い合わせください。あなたの国/言語を選択して、「購入後の技術サポート」をクリックしてください。

お客様には大変ご迷惑をお掛けいたしておりますこととお詫び申し上げます。

敬具

Hewlett-Packard Company